



飼い犬のフンを放置しないでください！

フンの放置により公共の場所や家の敷地内などを汚され、地域に住む方々の迷惑になっています。

フンの始末は飼い主さんの責任です

- ・ 飼い犬の散歩の際には、必ずフンを始末する用具を持参し、適切な処理を行いましょう。
- ・ 路上に排尿した場合は水で洗い流すようにしましょう。
- ・ 散歩の前に自宅でトイレを済ませる習慣をつけましょう。

フンの持ち帰り方法

【ちり紙とポリ袋での処理の場合】

フンを持ち帰る際の参考にしてください

- ① フンにちり紙を置く。
- ② 持ち帰り袋（ポリ袋等）に手を入れ、ちり紙ごとフンを掴む。
- ③ そのまま袋を反転させて袋の口を結び、持ち帰る。



※ 持ち帰った袋とフンは燃やせるごみとして処理していただけます

屋外に連れて行く際にはリードをつけましょう！

外出先では何が起こるかわからない。飼い犬による咬傷事故が度々発生しています。

散歩の際には必ずリードをつなぐようにしましょ

また、リードを繋いでいる場合も以下の点に注意してください。



- ➡ 長さ：制御できる長さか
- ➡ 首輪：緩んでいないか

放し飼いによって起きるトラブル

- ・ 他人の敷地内で排泄する
- ・ 飼い犬が逃げる、迷子になる
- ・ 人に咬み付く
(死亡事故に繋がる可能性)
- ・ 交通事故
- など